

国・静岡県の教育方針

＜国＞学習指導要領の理念
令和の日本型教育 等
＜県＞有徳の人づくり
自分ごととして学ぶ子供 等

伊豆市の教育方針

- 未来を創造する伊豆人づくり
- 新中学校への円滑な接続
- 縦の接続(こ保小中義の連携)、横の連携(保こ連携・小小連携・中中連携)



学校教育目標

＜保護者・地域の願い＞

- ・地域の自然や文化を愛する子
- ・夢や目標をもって頑張る子
- ・思いやりや学ぶ姿勢と確かな学力が身に付く子
- ・気軽に相談できる学校

＜生徒の実態＞

- ・克己坂あいさつへの誇り
- ・素直で、提案を実践できる
- ・地域とのつながり地域愛がある
- ・失敗を恐れ、挑戦が弱い

自ら学び 心豊かに たくましく生きる生徒

重点目標

気付き 考え 行動する

- (知) 進んで伝え 深め合っている
- (徳) 自他を大切にし 高め合っている
- (体) 自分を律し 調整できる

Plan

学校経営目標

- ◎協働的な問題解決能力を育成する
 - ①「主体的に学び、じっくり考える」活気のある授業
 - ②他者との関わりの中で互いのよさを認め合い、自尊感情を高めていく
 - ③自分の心と体をコントロールできる
 - ④「天城学習」を通して、生涯に渡って学び続ける態度を高める
- ◎家庭・地域と学校が連携・協働し、安心・安全な「社会に開かれた教育課程」を推進する
- ◎互いに支え、磨き合う教職員集団として、魅力ある学校づくり、社会づくりに貢献する

(知) 進んで伝え 深め合っている

(徳) 自他を大切にし 高め合っている

(体) 自分を律し 調整できる

Do

* 授業の充実 (授業改善)

- ・生徒の実態を適切にとらえた単元の構想
- ・協働による問題解決場面の設定
- ・自ら学びに向かい、思いが表出できる授業
- ・振り返りの場面の設定

* 「天城学習」の充実

- ・問いをもち、情報収集
- ・全校生徒による天城学習発表会 (学習のまとめ、発信する場)
- ・地域人材の活用
- ・地域交流

* 気持ちの良いあいさつ

- * 人権を大切にする
 - ・自他を大切にする表現
 - ・Q Uを活用した集団作り

* 道徳教育の充実

- ・A(4)「克己と強い意志」、B(9)「相互理解、寛容」を重点項目
- ・考え議論する道徳の授業

* 学級活動、縦割活動の充実

- ・支え合う風土づくり
- ・ピアサポートプログラム

* 教育相談の充実

- * SNSの計画的な指導
 - ・外部講師による講演

* キャリアプランニング能力

- ・自分で考え行動する
- * 心の安定
 - ・規則正しい生活習慣
 - ・「こころの時間」の充実
- * 生徒自らが創り上げる行事
 - ・生徒が立てた目標を具現化する葵流祭、行事の実現
- * 家庭学習の習慣化と充実
 - ・教科ワークの有効活用
 - ・家庭学習時間の見える化
- * 体力の向上
 - ・健康の保持増進に関心をもつための教科・教科外指導
 - ・部活動指導

教職員の基本的な心構え・体制

- (1) 人権感覚がある (2) 親身になる (3) 褒める・認める・価値づける (4) 授業で勝負する
- (5) 目的意識をもつ (6) 意図的に仕掛る (7) 報告・連絡・相談 (8) 助け合う

＜目標指標＞

- 楽しく学校生活を送ることができている。生徒3.5
- 授業では、先生や友達にはっきり伝えるように話している。生徒3.4
- 授業では友達と相談したり意見を伝え合ったりして、考えが深まることがよくある。生徒3.5
- 自分にはよいところがある。生徒3.2
- 学校生活において、自分は役に立っている。生徒3.2
- 夢や自分なりの目標をもって頑張っていることがある。生徒3.2
- 天城学習を通して、地域の課題を知ることができた。生徒3.6
- 学校のきまりを守り、正しい行動がとれる。生徒3.5

Check

学校運営協議会

Action

家庭・地域・PTA